

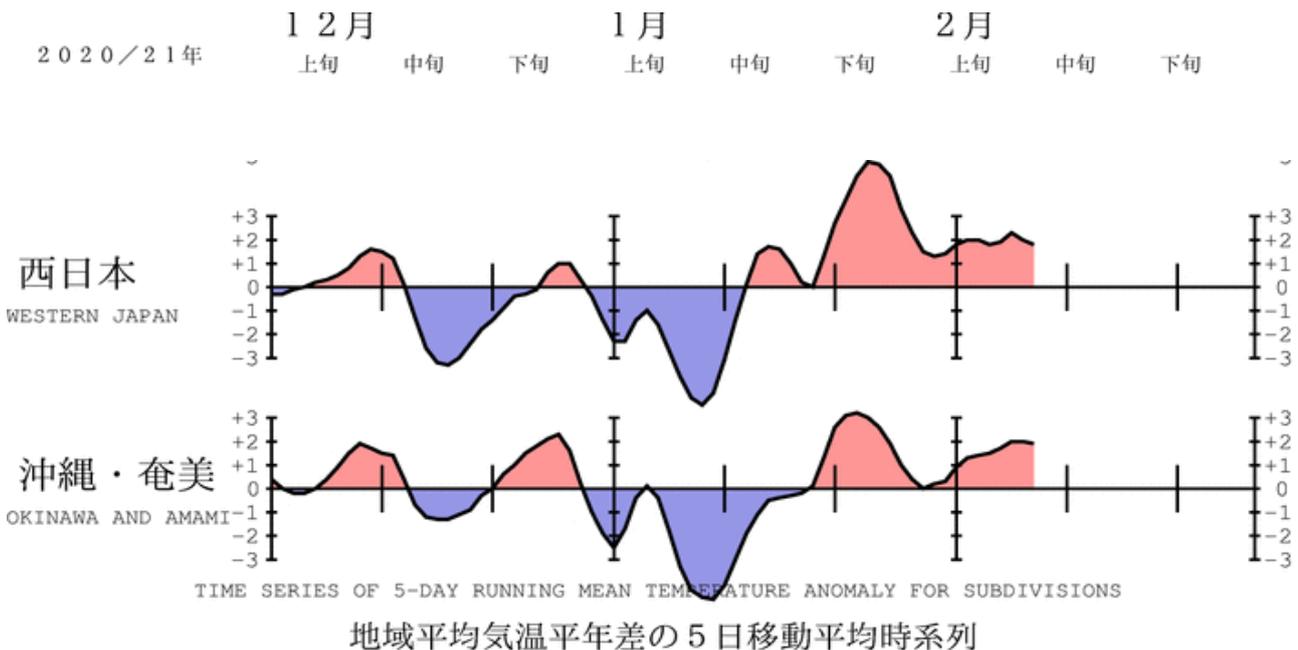
予想されていたことではあるが、COVID-19の拡大防止策としての「緊急事態宣言」が延長され、相変わらずステイホームの生活。とはいえ、最近TV等でも取り上げられるようになった「コロナフレイル」に陥らないよう自然観察を兼ねての近所歩きを続けてきている。年末から咲続けてきているジュウガツザクラやコブクザクラに加え、ツバキ類、蠟梅類、紅梅や白梅、オウバイ、マンサクなども開花し眼を楽しませてくれます。ソメイヨシノ花芽は固いが、ボケ防止の目的で今期も「サクラだより」を続けてゆきたい。

本報では、今年のソメイヨシノの開花予報の最新の情報、前報で「開花」をお知らせした南西諸島の季節観察の標準桜であるヒカンザクラの満開情報、さらに本州で既に開花の始まっている日本一開花の早いと言われている「河津桜」及び「あたみ桜」について書いて行こうと思っている。

## 1. この冬の気温の推移

・サクラの開花や満開は冬季から初春の気温の高低に大きく左右される。これまで、このたよりシリーズでは気象庁の発表する平均気温との偏差を用いた図、「前3か月間の気温経過」(地域平均気温平年差の5日移動平均時系列)を加工して用いてきている。地域の大まかな気温の傾向を平年と比較して見るには最も分かり易いと考えたからである。最近、気象会社もこの方式を採用して来ているよ。

この冬のこれまでの西日本と西南諸島の気温の推移を下に示しておきます。



・両地域とも12月中旬から1月上旬までは平年をかなり下回る日もあったが、気象庁の当初の寒い冬との予報に反して1年半ばからは平年をかなり上回る暖冬気味に推移して来ている。

## 2. 今年のサクラ(ソメイヨシノ)の開花予想日

### 2-1. 最新の開花情報 2月12日、ウエザオニュース社(第3回目)の発表

前報では、日本気象協会の発表した開花予報を紹介しましたが、本報ではウエザオニュース社が2月12日に発表した「開花予想」を紹介しておきます。

【2月11日更新】

{全国} 今年のさくらは、平年より早めの所が多いでしょう。九州南部など一部は、ほぼ平年並みの地域もありそうです。最も早く咲くのは、九州北部か四国、もしくは東京となりそうです。前回 2/4 の予想よりも、関東から近畿を中心に 1 日程度早くなっているところが多いです。

今年の冬は、たびたび非常に強い寒気が流れ込みましたが、冬の入り口である 11 月の気温がかなり高かったため、休眠打破は鈍めの所が多いとみられます。

この先、2 月は気温が高い状態が続く見込みです。一方、3 月もやや高めの予想ですが、大幅に高くなる可能性は低いとみられます。このため、開花は昨年のように大幅に早くなることはなく、平年より早め程度となりそうです。

・(近畿) 今年の近畿のさくらも、平年より早い開花となりそうです。前回 2/4 の予想よりも、1 日前後早くなっているところが多いです。

近畿		
地点	開花日	満開日
彦根	3月31日	4月7日
京都	3月24日	4月3日
大阪	3月25日	4月3日
神戸	3月26日	4月4日
奈良	3月26日	4月4日
和歌山	3月22日	3月31日

今年の冬は、何度か西回りの非常に強い寒気が流れ込みましたが、11 月はかなり気温が高い状態が続きました。このため休眠打破は例年より鈍いとみられます。近畿の南部はもともと気温が高い地域で花芽が目覚める寒さが不足気味なので、休眠打破が鈍めの影響は大きめとなります。

この先、2 月は気温が高い状態が続きそうです。3 月も、平年よりはやや高めの見込みですが、大幅には高くないとみられます。休眠打破が鈍めな影響よりも、2 月を中心とした高温の影響のほうが大きいとみられるため、開花は平年より早くなりそうです。

✿福岡 3 月 1 9 日、東京 3 月 2 0 日、名古屋 3 月 2 3 日の予想

## 2-2. 開花日（予報）の算出法

開花・満開予想の算出手法（ウエザオニュース社の手法：専門的ですが参考までに）

桜(ソメイヨシノ)の開花・満開は、気温に大きく左右されます。

・気温と開花日の関係については、青野ら(1990,2003)を参考とし、近年の傾向に合うよう、最新のデータで推計しなおし、調整した法方で実施している。さらに、上記の開花日との関係をベースに、朝倉ら(2009)や永田洋ら(2010)を参考にして推計しました。

・予想気温については、週間予報・1 か月予報アンサンブル・3 か月予報を独自に解析し、統計処理を加えて地点ごとに算出した数値をもちいている。

・これをベースに近年の傾向や自己相関などの気温の特性を考慮して、各地点 10000 通りの気温推移をシミュレーション。これを、上記のさくら開花・満開日推定式を使って 10000 通りの開花・満開日に変換し、開花確率グラフを作成しています。

開花・満開予想日は、この 10000 通りの開花・満開日の平均としているとのこと。

## 2-3. 同社の 2020 年度の開花予想日と実際（同社：2021 年 1 月 26 日公開）

✿：昨年度の各社の開花予報は実際とはかなり異なる場所もありました。同社の釈明です。

・非常に精度の悪い予想でした。ごめんなさい。

11 年目にして、過去のどの年よりも突出して精度が悪かったです。

2019~2020 年の冬は、西日本を中心に記録的な大暖冬でした。過去に例をみないレベルの暖冬だった地域も多く、休眠打破の状況をうまく予想することが出来ませんでした。

特に東海から中国地方にかけて、非常に精度が悪かった。暖冬による休眠打破の弱さの推定が甘かったことと、開花直前の3月中旬の寒の戻りを予想できていなかったため、3月に入っても1週間以上早い予想を出し続けてしまった地点もある。これらがちゃんと予想できていたとしても、休眠打破が弱いと開花のばらつきが大きくなるため、予想が難しくなるという面もある。関東は、上記のどちらの影響も比較的小さかったため、それほど精度は悪くなく予想できていた。

### 3. 最近の開花情報

#### 3-1. 南西諸島におけるサクラ（ヒカンザクラ）の開花・満開—2

前報では南西諸島各地でのヒカンザクラの開花日について報じた。その後、各地の満開日のが報じられてきているので、開花日と合わせて記しておく。

地域	開花日		満開日			
	平年	昨年	平年	昨年	昨年	
名瀬（奄美）	1月25日	1月19日	1月23日	2月1日	1月30日	2月7日
沖縄	1月4日	1月18日	1月6日	2月1日	2月4日	2月3日
宮古島	1月16日	1月16日	2月7日	2月10日	2月5日	—
石垣島	1月27日	1月16日	1月29日	2月8日	2月9日	—

（宮古島、石垣島では昨年度は満開に至らず）

- ・昨年は満開が観測されなかった、宮古島、石垣島でも満開が観測されました。
- ・沖縄では開花が1月4日と早かったのに満開まで28日かかっています。多分開花後から強い冷え込みがあり、開花は徐々にしか進まなかったのでしょうか。（平年17日程度）
- ・一方名瀬（奄美）では1月25日の開花、満開までは7日間（平年11日程）と短くなっています。前者とは逆に、開花後は平年を上回る気温の日が続いた為開花が進んだのでしょうか。

✿私が芦屋川河畔の公園でウォッチングしている個体（4本）は冬芽が膨れた状態で開花には1週間以上はかかるのではと思っています。



#### 3-2. 日本（本州）の早咲きザクラ

日本でもっともメジャーな桜はソメイヨシノであり、例年3月中旬(九州)～5月上旬(北海道)に見頃を迎えるのに対し、1月～3月に見頃を迎えるのがいわゆる“早咲き桜”である。南西諸島のカンヒザクラは別として、本州での早咲き桜としてよく知られるものとしては、河津桜(静岡県賀茂郡など)、あたまみ桜(静岡県熱海市)、などがある。

この内、あたまみ桜については、熱海市観光協会の発表で今年は12月中に開花し、1/5 現在 例年より早めで

- ・糸川遊歩道（全57本）未開花3本・3分咲以下54本 →0.66分咲き
- ・梅園前市道（全23本）3分咲以下21本・見頃2本 →2.33分咲き

2/1 現在 糸川・梅園前市道とも見頃です。

- ・糸川遊歩道（全57本）3分咲以下11本・5分咲17本・見頃29本 →7.14分咲き
  - ・梅園前市道（全23本）3分咲以下1本・5分咲6本・見頃13本・見頃過ぎ3本 →下り7.43分咲き
- それ以降の発表はない。また、他所での植栽は下田の御用邸(1972年)や伊勢神宮(1973年)、東宮御所(1976年)に献上され植栽されたことなど限定的なようである。現：熱海市の樹。

一方、**河津桜**は日本の早咲きザクラとしては最もよく知られ、日本の関東以西に広く植栽されている。

各地方の新聞や観光協会等の発表では、

**\*河津桜の開花情報**

・静岡・伊豆・河津町

原木：2月1日開花、9日5分咲き

峰温泉周辺：2月3日開花、2月9日2分咲き

❁河津町原木：2月の開花状況 (このような開花段階のまとめ方もあるようです。参考掲載)

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1  開 花	2  1 分咲き	3  1 分咲き	4  1 分咲き	5  3 分咲き	6  4 分咲き
7  4 分咲き	8  5 分咲き	9  7 分咲き	10  8 分咲き	11  満 開！	12 	

・前橋 2月3日開花 昨年より10日早い 2月9日2~3分咲き

・三重・尾鷲 1月30日開花 2月9日 3~4分咲き

・神奈川・三浦海岸 2月2日咲き始め

・大分・津久見市四浦半島 2月1日頃？

・同所では2005年から住民が地域活性化のため植栽始め、現在5千本が植植えられる。

❁なお、私のウォッチングして来ていた近くの個体は現在“芽”から蕾が覗いた状態ですが、11日に芦屋神社からの帰路、芦屋市東山町の公園広場で偶然見つけた個体では既に10輪ほどの花が見られ開花宣言！です。(右の写真) また、以前から観察していた個体も、右下のように、蕾がのぞき数日中には開花するものと思われます。



**4. 河津桜とあたまみ桜について**

**4-1. 河津桜**

カワヅザクラ (河津桜、学名：*Cerasus* × *Kanzakura* ‘Kawazu-zakura’) は、バラ科サクラ属のサクラ。日本固有種のオオシマザクラ とカンヒザクラ の自然交雑から生まれた日本原産の栽培品種のサクラ。 \*名の由来は：1955年に静岡

県賀茂郡河津町田中の飯田勝美が河津川沿いの雑草の中で1mほどの原木を偶然発見し、庭先に植えたことが由来である。1966年から開花し、当初、発見者の飯田家の屋号から「小峰桜」と地元で言われてきたが、その後の学術調査で今までに無かった雑種起源の栽培品種であると判明し、1974年に「カワヅザ

クラ（河津桜）」と命名され、1975年に河津町の木に指定された。現在も原木はこの地に存在する。

樹高は亜高木、樹形は傘状。一重咲きで4cmから5cmの大輪の花を咲かせ、花弁の色は紫紅。オオシマザクラとカンヒザクラの雑種にさらにカンヒザクラが交雑した種であり、オオシマザクラ由来の大輪の花と、カンヒザクラ由来の紫紅の花弁の色と早咲きが大きな特徴である。東京の花期は通常は2月から3月上旬で稀に早い年には12



月に開花することもある。原木のある静岡県河津町での花期は2月頃で花期が1ヶ月と長い。野生では花粉の媒介者となる虫の活動が始まる春よりも大幅に早く咲くと子孫を残せないため、本州の野生種のサクラには寒い時期に咲かない仕組みがあるのだが、カワヅザクラは本来は本州に自生しないカンヒザクラが交雑することによって花期が早まったと考えられている。極端な早咲きは野生では淘汰される不利な特質だが、カワヅザクラのような栽培品種ではその珍しい特質と花の特徴がむしろ好まれて接ぎ木などで増殖されている

#### 4-2 あたみ桜

あたみ桜は明治4年(1871)頃、イタリア人によってレモン・ナツメヤシとともに熱海にもたらされたとされているインド原産の品種とされるが、花粉の分析などによってカンヒザクラ（寒緋桜）とヤマザクラ（山桜）の雑種であると推定されている。少し濃いめのピンク色が特徴の早咲き桜。あたみ桜は開花期が1月と、沖縄の寒緋桜と並んで日本列島で最も早咲きである。また、一般的に桜の開花期間が1~2週間なのに対し、あたみ桜は開花期間が1か月以上と長いのも特徴。



須崎御用邸（昭和47年）、伊勢神宮（昭和48年）、東宮御所（昭和51年）などに献上され植栽される。1977年（昭和52年）4月10日、市制施行40周年を記念して熱海市の「木」に指定。

例年の開花時期は1月下旬~2月中旬であり、最も有名な早咲き桜であるカワヅザクラ（河津桜）より1ヶ月ほど早く、沖縄のカンヒザクラ（寒緋桜）や、伊豆市土肥のトイザクラ（土肥桜）などと共に、日本において（年明け後の）最も早咲きの桜の一種とされる。

また通常の花の開花期間が1~2週間であるのに対し、アタミザクラは2段階で開花するため、1ヶ月程度開花を楽しむことができるとされている。

❖河津桜は近辺では、京都市・京阪淀駅近くの淀水路沿いに2002年に伊豆から取り寄せた苗木2本からはじまり、現在は淀の町に300本、その内200本が1.1kmの淀緑地の水路沿いに植栽されているとのこと。

・長居の駅から植物園に向かう道沿いにも2本ほど植えられていたのではないのでしょうか。 以上